

カーボンプールマイスター育成研修

豊かな生物相に繋がる土壌の保全・回復・創出に寄与し、生物多様性にも繋がる「適切な農地管理」による炭素貯留(カーボンプール)に関する知識や実践技術を習得する国内研修です。

研修の目的

豊かな生物相に繋がる土壌の保全・回復・創出に寄与し、生物多様性にも繋がる「適切な農地管理」による炭素貯留(カーボンプール)に関する知識や実践技術を習得する国内研修を行い、低炭素・循環型社会の形成促進に向けて国内外で活躍できる「カーボンプールマイスター」を養成することが目的です。

研修内容(予定)

No.	テーマ	内容
第1回	1 ガイダンス	団体の紹介、研修目的、研修概要、評価方法 等
	2 地球温暖化の原理と影響	大気圏および土壌圏の成立と地球温暖化の原理・影響、地球温暖化対策に関する世界の動向
	3 炭素循環とカーボンプール(1)	森林生態系における炭素循環、農地・農村における炭素循環について 等
	4 炭素循環とカーボンプール(2)	森林生態系におけるカーボンプール、農地・農村におけるカーボンプールについて 等
第2回	5 各国におけるカーボンプールの取り組み	カーボンプールに取り組んでいる国の活動事例紹介
	6 適切な農地管理の実践(1)	有機農業をはじめとした環境保全型農業による適切な農地管理の実践方法 等
	7 適切な農地管理の実践(2)	堆肥づくりとカーボンプールの屋外実習 等
	8 カーボンプール量の推定	カーボンプール量を推定する仕組みとカーボンプール量の算出 等
第3回	9 カーボンプールと生物多様性、炭素貯留の課題と展望	豊かな生物相に繋がる土壌の修復保全と農地管理、カーボンプールの課題と今後の展望 等
	10 グループディスカッションと発表会	カーボンプールの取り組み事例や今後のカーボンプールに関するアイデア等の自由なグループディスカッションと発表会
	11 研修の理解確認	演習問題の実施等による研修内容の理解確認
	12 研修総括、修了式	

※ 研修の進捗等により若干変更する場合があります。

研修実施スケジュール(予定)

- (1) 第1回：2016年 9月17日(土)、第2回：2016年 9月24日(土)、第3回：2016年10月 8日(土)
- (2) 第1回：2016年11月12日(土)、第2回：2016年11月26日(土)、第3回：2016年12月 3日(土)
- (3) 第1回：2017年 3月 4日(土)、第2回：2017年 3月11日(土)、第3回：2017年 3月18日(土)

※ 詳細はホームページ「www.erecon.jp」のご案内をご確認下さい。

開催場所: 特定非営利活動法人 環境修復保全機構

参加費は無料です。事前に下記にメールにてお申込みの上、ご参加下さい。

お問い合わせ・申込先

特定非営利活動法人 環境修復保全機構 (ERECON) 担当 上野
住所 : 東京町田市小野路町2987-1
Tel : 042-736-8972 Fax: 042-736-8972
E-mail : hq-erecon@nifty.com



本研修は、日本郵便株式会社年賀寄附金の支援を得て実施しています。

特定非営利活動法人 環境修復保全機構

